

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
令和元年10月13日16時00分発表

坂津田樋門の不具合について（第1報）

台風19号による、阿武隈川の水位の上昇に対し、令和元年10月13日午前3時、角田市佐倉地内（阿武隈川右岸22.8kp）の坂津田樋門の閉扉操作を行いました。流木と思われる流出物をかみこみ閉門できない状況にあります。現在、状況の解消に向け必要な対策を講じているところですが、今後、浸水被害について、詳細調査を実施することとしております。

1. 不具合の概要

- 発見日時：10月13日 午前3時頃
- 場所：宮城県角田市佐倉地内 別添資料参照

2. 今後の対応

- 阿武隈川の水位が低下するまでの間、大型土のうにより樋門を閉塞（現在実施中）
- 阿武隈川の水位が低下後、閉門できない原因の除去及び安全性の確認
- 浸水被害等の有無に関する調査

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
TEL 022(248)4131（代表）

副所長（河川）

しぎはら よしたか
嶋原 吉隆（内線204）

河川管理課長

すがわら たかのり
菅原 崇之（内線331）



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令1東複、第24号)